

2学期が始まりました。忙しくなりますが、タイミングを逃さないこと、そして、いざやってきたチャンスに対して焦らないことが大切です。自分のペースが保てるように「動ける準備」と「気持ちの準備」が必要です。自分が納得できる就職先を見つけるために、自信と希望を持って取り組んでいきましょう！

## 内定が出る人・5つの条件とは

毎年就職活動に励む学生を見ていると、「この学生は内定が出そうだ！」と、“内定オーラ”のようなものを感じる場合があります。その“オーラ”って、一体何なのでしょう。それを5つの条件として挙げてみました。さて、みなさんはいくつ当てはまるでしょうか？☑していきましょう！

### 第一印象がいい人

表情、身だしなみ、立ち居振る舞い…第一印象で「これはいいぞ！」と思わせるオーラをだすこと。良い第一印象は自分で演出できるものです。鏡の前で練習してみてください。

### 会社に入ってからビジョンが明確な人

とにかく内定が欲しいと焦るあまり、目の前のことしか見ていませんか？  
もう一度、「入社後、〇〇の分野で活躍する自分の姿」を思い浮かべてみてください。  
そして、「なぜその会社を受験するのか」ということを考えましょう。

### 気づかいはできる人

『報告・連絡・相談（ホウレンソウ）』ができること。お礼や配慮の言葉が言えること。  
誰に対しても挨拶ができること。履歴書やエントリーシートの文字を丁寧に読みやすく書くというも気づかひの一つです。

### 思い立ったら即行動できる人

やらなければいけないことを「明日でいいや」と先延ばしにしていますか？  
明日するはずが明後日に、明後日が一週間後に、一週間が一カ月後に…と行動を延ばし延ばしにして、自らチャンスを逃していませんか。

### 最後まであきらめない人

頑張る人は報われます。何事にも通じます。「最後まで手を抜かない」ということも同義と考えてください。

## 「具体的に！」ってよく言われる。どうすればいいの？

例) 「はい、私は部活を3年間続けたので体力と向上には自信があります。」

上記の自己PRは印象に残りますか？

自分独自の経験を話すにはどうしたらいいのでしょうか。その答えが“具体的に話す”ということです。会社の採用担当者になったつもりで、この後に続けて質問をしてみてください。

例えば、… ・「何部だったか」 ・「どんな練習内容だったか」  
・「どうして続けられたか」 ・「どんな役割を担ったか」…

などなど、内容を膨らましていく余地がまだまだあります。

それをまとめたものが“自分だけの経験”であり、立派な「自己PR」となります。



# 校内企業説明会のお知らせ ～要事前申し込み～



1学期に引き続き、校内での会社説明会を下記の通り実施します。

## 株式会社 ブランジスタ (求人受付 No. 552)

- 説明会日時：2019年9月10日(火) 16:40～17:40
- 会場：5号館 531教室
- 業種：WEB・モバイルプロモーションサービス
- 募集職種：WEBデザイナー、マークアップエンジニア ※留学生応募可

## 株式会社 アン・デザイン (求人受付 No. 546)

- 説明会日時：2019年9月11日(水) 16:40～17:40
- 会場：5号館 531教室
- 業種：広告制作物の企画・デザイン
- 募集職種：Gデザイン、WEBデザイン、企画・デザイン ※留学生応募不可

## 株式会社 自然農園 (求人受付 No. 524)

- 説明会日時：2019年9月18日(水) 16:40～17:40
- 会場：5号館 531教室
- 業種：広告制作物の企画・デザイン
- 募集職種：Gデザイン ※留学生応募不可

## 株式会社 明昌堂 (求人受付 No. 046)

- 説明会日時：2019年9月25日(水) 16:40～17:40
- 会場：5号館 531教室
- 業種：書籍・雑誌等の印刷物企画・印刷 DTP制作会社
- 募集職種：DTPオペレーター ※留学生応募不可

\* 申込方法：事前申込制です！(参加希望者は学生サービスセンター窓口で申し込んでください)

\* 求人票・会社資料等にて企業研究の上、ふるって参加してください！



### CHECK!!

- 1学期中に来ていた求人票の締切や追加募集による説明会など、9月は動きが活発になる時期です。「就活モード」に気持ちを切り替えて積極的に活動していきましょう！
- 夏休み中にも求人票が届いています。まずは、就職部で情報収集をしましょう。
- 「定員次第締め切り」や「随時募集」の求人についてもスピード感を持って対応しましょう。

就職活動は自分の成長を促す機会になります。

まずはできるところから身に付けていきましょう！